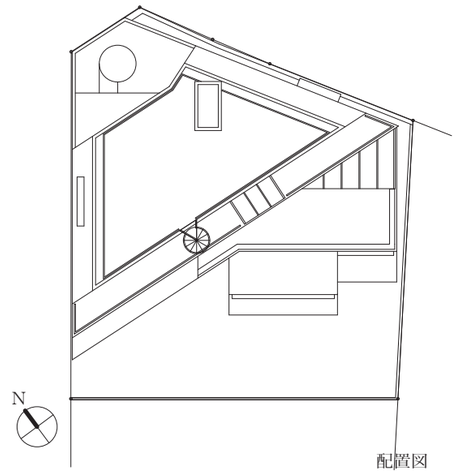
# 〈かさがみ－あみなか〉 KASAGAMI A house

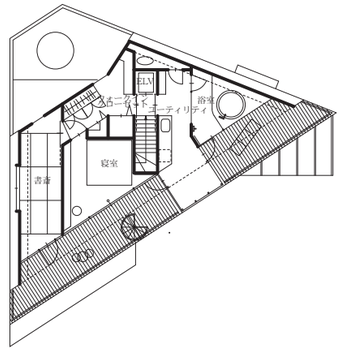
所在地：千葉県銚子市
建築用途：専用住宅（2世帯）
主体構造：鉄骨造3階

建築面積：154.24㎡
延床面積：300.51㎡

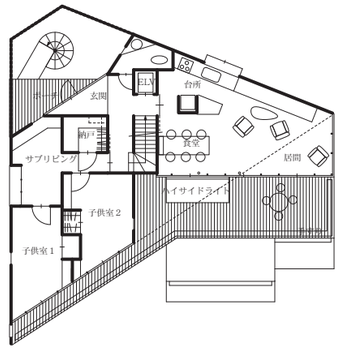
「周辺状況に的確に反応しながら、建築の形状を決定していく」という設計プロセスの中から出てきた、この住宅の形態的な特徴を挙げてみる。これはその土地にあわせたデザインの発見と言える。
■ 北側で２つの道路に接道しているので、遮音の効果を期待して開口部を少なくする。
■ 北側はトイレの窓や換気フードなどが露出しやすく、建物の裏側という表情になりやすい。道路から北側しか見えないので、裏側と見えないようにする。
■ 一階は庭と建物の関係から、敷地の形状に合わせて諸室を配置する。
■ 二・三階は隣家の状況からみて、南の抜け方が良い。眺望・採光のコントロールを考慮して家の向きを真南に向ける。一階とは別の向きを向くことになる。
■ 全ての階にデッキを設ける。外部空間とガラス一枚で接するのでなく、縁側的な空間を用意する。
■ 建物と塀の関係を共存する一体の関係とする。塀が建物とは別物のように扱われたり、建物の付属物のような主従関係になるのではなく、建物の一部として計画する。



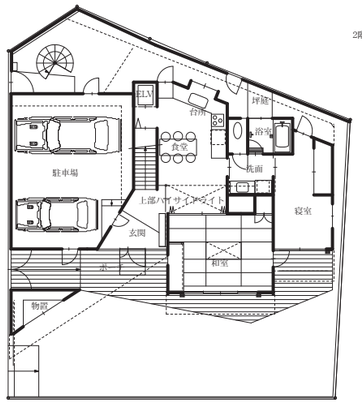

配置図




3階




2階




1階